

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	岩手県普代村	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化	
3 実施計画の名称	普代村文化遺産活用推進計画			
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
5 実施計画の概要				
<p>第4次普代村総合発展計画後期基本計画（平成28年策定）を踏まえ、国の重要無形民俗文化財に指定された「鶺鴒神楽」に関し、後継者の掘り起し及び次世代への継承につなげるために、下記の取り組みを実施する。</p> <p>※第4次普代村総合発展計画後期基本計画のURL（http://www.vill.fudai.iwate.jp/gyousei/hatten-keikaku）</p>				
6 実施体制				
<p>本実施計画に係る企画の調整や、各補助事業に係る指導等は「普代村教育委員会事務局」が行う。 また、補助事業は「鶺鴒神楽保存会」が実施する。 構成（鶺鴒神社宮司、神楽衆、教育機関経験者）</p>				
7 実施計画における目標と期待される効果			別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額：	475 千円	平成29年度申請額：
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり		
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）				
<p>本実施計画に基づく事業の実施により、本村の伝統文化に対する関心や意識の向上、地域の文化遺産の保存と、次世代への確実な継承とともに、地域の活性化が期待できる。</p>				
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）				
事業概要：				
事業概要：				
事業概要：				
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等				
<p>本事業の実施により、地域の伝統芸能の重要性を村民の共通認識とし、平成34年度から本村の歴史文化基本構想の為の調査・検討を開始し、平成35年度を目途に策定を目指す。</p>				
12 担当部局				
地方公共団体 担当部局課	教育委員会事務局			

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 1 :	鵜鳥神楽保存会への会員数増加			関連事業:	①～③	
目標値 1 :	平成 29 年度	12 人	⇒	平成 33 年度	17 人	
設定根拠 1 :	現在の会員数から毎年度 1 人ずつ増加を目標として設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
	人	人	人	人	人	人

